

入院のしおり



おおぞら病院
OOZORA HOSPITAL

医療法人同仁会 おおぞら病院

〒791-8555 愛媛県松山市六軒家町4番20号

TEL : 089-989-6620

目次

1. 入院の手続きについて	P1
2. 入院当日の予定について	P2
3. 入院中のスケジュールについて	P3・4
4. 入院・リハビリに関するQ&A	P5
5. 入院生活について	P6・7・8
6. 病院案内	P8
7. 入院費用のお支払について	P9
8. 入院に関する診断書・証明書について	P9
9. 入院中の他医療機関受診について	P9
10. 個人情報の保護について	P9・10・11
11. 患者サポート相談窓口のご案内	P11
12. 身体拘束ゼロの取り組み	P12

1. 入院の手続きについて

- 1) 入院が決まりましたら、1階受付で入院手続きを行ないます。
- 2) 入院申込書をお渡ししますので、入院当日、又は入院後数日以内に受付へご提出下さい（ご本人と保証人の方2名の署名が必要です）。

【入院時にお持ちいただく物】

《必ずお持ち下さい》

- 入院申込書
- 被保険者証（医療保険、介護保険）
- ご入院される方への質問表

《お持ちの場合》

- 減額認定証（保険負担金や食事負担金が減額される資格証）
※事前の申請により、入院等に係る窓口での支払いが一定の限度額に留められます。加入されている医療保険の保険者に事前の申請を行い、保険者から発行される認定証を入院会計係にご提示下さい。
- 退院証明書
- 現在、使用中のお薬、お薬手帳、お薬説明書

《希望される場合》

- 個室利用同意書
- 保険外費用申込書兼同意書

《ご準備いただくもの》 ※持ち物に名前の記入をお願いします。

- 洗面用具（洗面器、歯ブラシ、コップ、石鹸、シャンプー、ヘアブラシ、電気シェーバー等）
- 食事時に使うもの（コップ、食事用エプロン、必要な方は水筒）
- 日用品（タオル、バスタオル、下着、寝間着、ティッシュ、爪切り、イヤホン（大部屋）、洗濯物を入れる袋（レジ袋等で可）等
※リハビリをされる方は、動きやすい服装、運動靴もお持ち下さい。
- クッション…必要な方のみ（寝返りできない方、姿勢が上手くとれない方など）
- 紙おむつ（紙おむつを持ち込みされる方は、蓋付のゴミ箱と紙おむつを入れる袋もご準備下さい）
※紙おむつは、当院においても準備しております（有料）

2. 入院当日の予定について

病棟に入棟後は以下のことを行います。

- 入院オリエンテーション
入院中の生活について説明します。
- 病棟内の説明
実際に病棟内を案内しながら、場所の説明や非常階段・非常口の説明をします。
- 入院前の生活についてお話を伺います。
入院前の生活について伺い、入院中の生活の参考にさせていただきます。
- 飲んでいるお薬について、薬剤師がお話を伺います。
薬の内容や副作用の確認、内服薬の管理について確認します。
- リハビリ評価について
リハビリ目的で入院された方は、入院日の 13 時 45 分からリハビリ評価を行います。主治医、セラピスト、相談員、看護師がお部屋に伺い、以下について検討します
- 書類の説明
入院診療計画書やリハビリテーション実施計画書、転倒転落予防に関する書類について説明します。

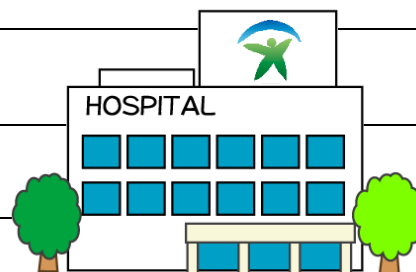
※ リハビリ評価内容について

- 現在どの程度身体が動かせるか
セラピストが関節の曲がり具合や筋力の強さを確認します。
また、起き上がり動作や車椅子への移り方、歩き方の動きを確認します。
- 入院中の生活について
確認させて頂いた動きを元に、食事はどうするか、入浴方法はどうか（シャワー浴や機械浴）、トイレはどの方法にするか、移動はどのような補助具を使用して行うかを検討します。
- 今後の目標設定
退院時の目標を考え、どのようになれば退院とするのか、目標設定をします。

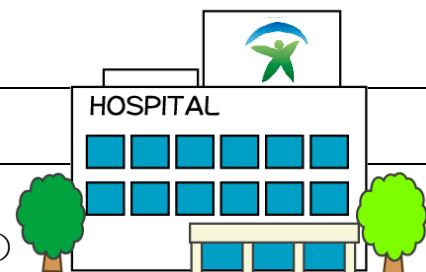
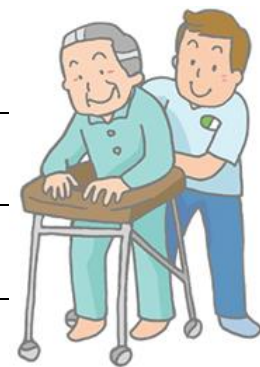
※セラピスト：リハビリスタッフ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）の総称

3. 入院中のスケジュール

【3階】一般病棟・包括ケア病棟	
6時	起床・洗面・着替え 看護師巡回（採血）
7時	配茶、朝食準備、血糖測定（必要な方）
8時	朝食、歯磨き 当日のリハビリスケジュールカード配布
9時	検温、点滴、検査、整容（身だしなみを整えます） リハビリ（8：40～12：00）（患者様毎のスケジュールに沿って行います） 入浴開始（介助の必要な方は週2回で順番に入浴していきます） （自立して入れる方は毎日9～17時の間に30分一枠で予約が取れます）
11時	配茶、昼食準備、血糖測定（必要な方）
12時	昼食、歯磨き
13時	リハビリ（13：00～17：00）
14時	起立訓練、リズム体操
15時	室内のゴミ収集
17時	配茶、夕食準備、血糖測定（必要な方）
18時	夕食、歯磨き
22時	消灯 （夜中は、0時・3時に看護師巡回があります。）



【4階】回復期リハビリ病棟	
6時	起床・洗面・着替え 看護師巡回
7時	配茶、朝食準備、血糖測定（必要な方）
8時	朝食、歯磨き、食堂でバイタルサイン測定 当日のリハビリスケジュールカード配布
9時～	リハビリ（8：40～12：00）（患者様毎のスケジュールに沿って行います） 入浴（介助の必要な方：週2回で順番に入浴していきます） 病棟デイケア（リズム体操、健康体操） 看護師巡回
11時	配茶、昼食準備、血糖測定（必要な方）
12時	昼食、歯磨き
13時	リハビリ（13：00～17：00） 入浴（介助の必要な方）
14時	病棟デイケア（塗り絵、DVD鑑賞、ゲーム、談話など） 自主訓練
15時	ラジオ体操・起立訓練
17時	配茶、夕食準備、血糖測定（必要な方） 自立して入浴できる方は毎日17～20時の間に30分一枠で予約し入浴できます。
18時	夕食、歯磨き
22時	消灯 （以後、0時、3時に看護師巡回があります。）



☆病棟デイケア：身体機能の維持や社会交流の一環として、毎日食堂で体操やゲームなどのレクリエーションを行っています。離床を積極的に行うことで体力向上・褥瘡予防・誤嚥性肺炎予防につながります。リハビリがない時間はできるだけ参加しましょう。

4. 入院・リハビリに関するQ&A



Q.どのようなリハビリを行っていますか？

歩行や着替え、整容、食事、歯磨き、トイレ、薬の管理、コミュニケーションなど、病棟生活のすべてがリハビリテーションです。医師、看護師、ケアワーカー、セラピスト等と患者さんとその家族でチームを組みます。患者さんが退院した後、地域で生活していくための目標を立て、必要な計画を提案します。

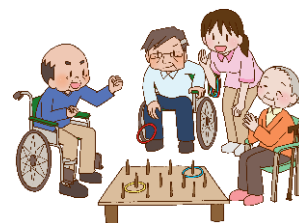
自分の力で出来ることが増えるように、私たちと一緒に頑張っていきましょう。

Q.リハビリの予定時間はいつわかりますか？

毎朝当日のリハビリスケジュールをお配りしております。ご予約（お見舞いや外出）がある場合はお気軽にスタッフにお声をおかけください。

Q.一日のうちどのくらいリハビリをしますか？

入院されている病棟（一般病棟、地域包括ケア病床、回復期リハ病棟）やリハビリの進行状況など諸条件によっても異なりますが、1日40分～180分の範囲で患者さん一人ひとりにセラピストが付きリハビリを行っています。365日毎日提供できる体制が整っています。



Q.リハビリ以外の日中の過ごし方は？

起立訓練や入院デイケアを行っています。また自主訓練メニューの提案を行います。セラピストとも行うものだけがリハビリではありません。日中を通して活動することで生活リズムが整い効率的に体力が改善します。

Q.食えることが不自由なのですが…

食えることは大切な生活の一部です。患者さんが安心して食事を楽しめるように、入院時に当院の定めとなる基準（年齢や疾患等）に該当する方はST（言語聴覚士）による嚥下評価を行います。また、必要な方は嚥下内視鏡検査や嚥下造影検査を行います。評価をもとに、患者さん一人ひとりの食事形態や摂食方法を提案しています。



Q.退院後の生活が不安なのですが…

患者さんが退院後も自宅等の住み慣れた生活の場で、自分らしく生活していけるよう、退院後の医療や介護にかかわるスタッフと連携しています。必要に応じて退院までに家屋調査を行って必要な改修の提案をしています。また、当院の外来リハビリ、訪問リハビリなどを利用して徐々に安心して自宅で生活できるように支援しています。退院後の生活に少しでも不安があれば、ご遠慮なくスタッフにご相談ください。



5. 入院生活について

1) 起床・消灯

起床は午前 6 時、消灯は午後 10 時です。

2) 食事

(配膳時間)

朝食 午前 8 時

昼食 正午 12 時

夕食 午後 6 時

※主治医と管理栄養士により、病状に応じて適切に栄養管理された食事を適時適温で提供しています。

※外出などにより、お食事が不要となった場合(食止め)は、下記の時間までにお申し出下さい。

 昼食のしめきり時間……午前 10 時まで

 夕食のしめきり時間……午後 3 時まで

 翌朝食のしめきり時間…午後 5 時まで

この時間を過ぎますと、既にお食事の準備ができておりますので、負担金が必要となります。申し訳ありませんが、ご了承下さい。

3) 入浴

3 階はシャワー室と特殊浴室、

4 階は一般浴室と介護浴室があります。

入浴の曜日と時間帯は、入院時に看護師より説明致します。

4) 洗濯

コインランドリーは 3 階と 4 階にあります。

(有料 洗濯機 100 円/回、乾燥機 100 円/30 分)

洗剤は各自でご用意下さい。

物干し場がありませんので、自動乾燥機をご利用下さい。

※衣類等(水洗いできるもの)の洗濯は、外部委託サービスも利用できます。

ご希望の方は、看護師にお申し出下さい。料金は 1kg 517 円(税込)です。

5) シーツ交換

シーツ交換は週 1 回(3 階-火曜、4 階-水曜)となっております。

なお、汚れた場合は適宜交換致しますので、看護師にお申し出下さい。

6) 付き添い

付き添いの必要はありませんが、患者様の病状によってご家族様が付き添いを希望される場合は、看護師にご相談下さい。ただし、寝具の貸し出しはできませんので、各自で準備をお願いします。

7) 盗難予防

盗難防止のため、現金や貴重品はお持ちにならないようお願いいたします。
また、各床頭台に備え付けの金庫がありますので、小額でもご利用して頂き、必ず施錠をご確認すると共に、病室を離れる際は、鍵を所持するようお願い致します。尚、万が一、盗難や紛失等がおこりましても、当院は責任を負いかねますので、ご了承下さい。

8) 面会

面会時間：午前7時30分～午後8時

※感染性疾患の流行等で面会時間が制限される場合もありますので、ご了承下さい。

患者様の治療と十分な安静のために、下記のことをお守り下さい。

- ① 患者様の病状によっては、面会をお断りする場合があります。
- ② 体調不良の場合、面会をご遠慮下さい。
- ③ 酒気を帯びてのお見舞いは固くお断りします。
- ④ お子様の健康を守るためにも、お子様の面会をご遠慮下さい。

9) ごみ

可燃ごみ、プラスチック、ビン・缶の分別が必要です。

所定場所（談話室、東・西側廊下）に分別の上廃棄して下さい。

10) 電話

外からの電話の取次ぎは午前8時30分から午後9時までとなっております。

公衆電話は1・3・4階にございますが、消灯後のご利用はお控えください。

テレホンカード対応の公衆電話は、1階のみです。

また、携帯電話の大部屋でのご使用はお控え下さい。

11) 外出・外泊

外出・外泊を希望される方は、主治医の許可と届出が必要です。

前日までに看護師に申し出てください。

12) 電気機器

使用可能なものは、以下の通りです。これ以外は、看護師にご相談下さい。

〈電気シェーバー・充電器・パソコン・ラジカセ・ドライヤー〉

※テレビ・ラジオ使用に関して、大部屋の方はイヤホン使用をお願いします。

13) Wi-Fi

有料にてWi-Fiをご利用になれます。利用される方はパスワードが必要になりますので、看護師に申し出てください。なお、通信機器の設定および操作は、ご自身で行っていただきます。

(テレビ・保冷庫・Wi-Fi合わせて一日220円(税込)になります。)

14) お部屋の移動について

日常生活自立度の状況によって、お部屋の移動をお願いすることがありますので、ご了解をお願い致します。

15) お名前の表示について

当院では病室のお名前の表示をさせていただいておりますが、ご都合が悪い方は事前にお申し出ください。

6. 病院案内

5 階	屋上庭園「そらにわ」、自動販売機コーナー、多目的室、言語療法室
4 階	回復期リハビリテーション病棟、リハビリテーション室、食堂兼談話室、言語療法室
3 階	急性期病棟、地域包括ケア病床、食堂兼談話室、薬局
2 階	リハビリテーションセンター、言語療法室、研修室、訪問看護ステーションあい
1 階	総合受付、外来、処置室、内視鏡センター、エコー室、栄養相談室、言語療法室、健康サポートセンター、生理検査室、放射線室、地域連携室、売店、自動販売機（屋外）

1) 禁煙

病院敷地内は全面禁煙です。ご協力をお願い致します。

2) 売店・自販機

売店は1階にあります。日用品や洗剤、食品などを販売しています。

営業時間 (平日) 午前9時～午後6時

(土曜) 午前9時～午後1時

飲み物の自販機は、1階（建物の東外側）、5階にあります。

3) 駐車場

病院敷地内に60台の駐車スペースがあります。

※入院中の病院駐車場への駐車は固くお断りします。

7. 入院費用のお支払いについて

1) 入院中の場合

毎月 10 日頃に先月分（月末まで）の入院費を計算し、請求書を事務所でお待ちいただきしております。休日など特別な場合を除いては、1 週間以内にお支払いいただくようお願いしております。

（請求書を病室まで配布をご希望の場合は、医事課までお申し付けください。）
またお支払方法については、直接窓口にてお支払いいただくか、お振込みもできます。デビットカード（金融機関のキャッシュカード）、クレジットカード（JCB・VISA 等）でのお支払い（5,000 円以上）もできますので、ご利用ください。

2) 退院時の場合

退院される場合は、当日までの費用を退院日にお支払いください。（当日 10 時ごろまでに請求書をご準備し、お知らせいたします。）

退院される方には、「退院証明書」をお渡し致します。この証明書は、今後、他の医療機関へ入院する場合、入院先の病院に提示するためのものです。紛失しないように保管して下さい。

8. 入院に関する診断書・証明書について

1 階受付までお申し出下さい。（申込される方のご本人確認が必要になります）
※各種生命保険・損害保険等に提出する場合は、専用用紙（所定様式）が必要になる事があります。前もってご確認いただきますようお願い致します。

- ・診断書（会社用等） : 3,300円（税込）
- ・入院証明書（生命保険等） : 5,500円（税込）

9. 入院中の他医療機関受診について

入院中の他医療機関（病院・診療所）への受診は制限される場合があります。ご家族がお薬を取りに行かれる場合についても届け出が必要になります。かかりつけ医などへの受診を希望される場合は、前もって主治医もしくは看護師にご相談下さい。

10. 個人情報の保護について

当院では、患者様に安心して医療を受けていただくために、安全な医療を提供するとともに、患者様の個人情報の取り扱いにも万全の体制で取り組んでおります。

- 個人情報の利用目的について

当院では、患者様の個人情報を下記に記載した目的で利用させていただくことがあります。これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者様からの同意をいただくことにしております。

- 個人情報の開示・訂正・利用停止等について

当院では、患者様の個人情報の開示・訂正・利用停止等についても、「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省の「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」に従って進めております。

[当院における個人情報の利用目的]

1) 医療の提供

- ・当院での医療・介護サービスの提供
- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ・他の医療機関等からの照会への回答
- ・患者様の診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務の委託その他の業務委託
- ・ご家族等への病状説明
- ・その他、患者様への医療提供に関する利用

2) 診療費請求のための事務

- ・当院での医療・介護・労災保険・公費負担医療に関する事務及びその委託
- ・審査支払機関へのレセプト提出
- ・審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- ・公費負担医療に関する行政機関等へのレセプトの提出、照会への回答
- ・その他、医療・介護・労災保険、及び公費負担医療に関する診療費請求のための利用

3) 当院の管理運営業務

- ・会計・経理
- ・医療事故等の報告
- ・当該患者様の医療サービスの向上
- ・入退院等の病棟管理
- ・その他、当院の管理運営業務に関する利用

4) 企業等から委託を受けて行う健康診断等における企業等へのその結果の通知

5) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

6) 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

- 7) 当院内において行われる医療実習への協力
- 8) 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 9) 外部監査機関への情報提供

11. 患者サポート相談窓口のご案内

当院では、患者様やご家族が安心して治療、療養に専念できるよう、患者サポート相談窓口を地域連携室内に設置し、専任の担当者をご相談をお受けしております。主な業務は次の通りです。

○入院中・退院後の生活不安の相談

- ・入院中の生活について
- ・通院が困難な場合の訪問診療、訪問看護、外来での受診方法など
- ・介護保険制度の説明、退院後の制度利用の援助
(サービス事業所、入所施設のご紹介など)
- ・地域での福祉制度について

○社会保障制度の利用援助

- ・入院費など経済的不安について(高額療養費制度の利用)
- ・身体障害者手帳手続きについて
- ・年金、健康保険について

○支援体制として、以下の取り組みを実施しています。

- ・外来や病棟など、患者様と関わる各関連部署でも、患者様やご家族からの相談に対応します。
- ・各関連部署から相談依頼や相談報告を受け、相談内容に応じて関連部署と連携・協働して支援します。
- ・相談対応に関して、調査や情報収集の必要な場合は、カンファレンスや関連部署等との検討会議を開催し対応します。
- ・相談対応について、サポート体制の取り組みの評価と見直しを行い対応の充実を図ります。

その他相談したい内容がございましたら、地域連携室へお気軽にお問い合わせ下さい。

おおぞら病院 地域連携室
(相談受付時間)

月～金：9時～13時、14時～18時

土：9時～12時

12. 身体拘束ゼロの取り組み

当院では、急性期及び回復期リハビリテーションを行っております。寝たきりだったのが起きられるようになる。車椅子に移れるようになる。歩けるようになる。それぞれの段階で、大きな喜びがあります。しかしそれと同時に安全に行うことができない間は、常に転倒・転落の危険性があり、時には頭部外傷や骨折を招く可能性があります。安全だけを考えると、車椅子やベッドに身体を紐やベルトで固定等の身体拘束を行うという手段があります。しかし、このような身体拘束を行うと、以下のような弊害が考えられます。

- 1) ご本人に多大な精神的苦痛を与え、人間としての尊厳を侵す。
- 2) 身体機能の低下や圧迫された部位の褥瘡の発生、食欲低下、心肺機能の低下、感染症への抵抗力の低下
- 3) ご家族の精神的苦痛
- 4) 医療スタッフの自ら行う治療・看護への自信や、意欲の低下

このような弊害を取り除き、温かい思いやりのあるサービスを提供するために、当院では緊急止むを得ない場合を除き、身体拘束を行いません。

車椅子からのすり落ち・急な立ち上がり、ベッドからの転倒・転落による打撲や骨折を招くことを避けるために、私たちは以下の取り組みを行います

- ・車椅子乗車時の十分な見守り、座位姿勢の安定保持の工夫
- ・ベッド臥床中の適切な巡回、安楽な体位の保持の工夫
- ・入院デイケア等、気分転換や活動意欲向上のための工夫
- ・低床ベッドの使用や、ベッドサイドにマットレスを敷く

こうした取り組みを行っていても、全ての転倒事故を防ぎきれない訳ではありません。不幸にして事故を招いてしまった時は、速やかに必要な治療を受けていただきます。そのようなことが起こらないよう、スタッフ全員で取り組んでまいります。

転倒を防ぐために身体拘束を行うのではなく、転倒の危険性をできる限り防止する体制を整え、身体拘束廃止に向けた取り組みを行う中でこそ、温かい思いやりのある医療サービス、看護サービスを提供させていただくことができると考えております。